

第3回 奈良病院フォトコンテスト入賞発表!



UFO襲来
松浦 知弘



棚田と奈良病院
辻江 正徳



皆さまの気になる作品は入賞しましたでしょうか?今回で第3回となる、奈良病院フォトコンテストを開催しました。皆さまから頂いたたくさんの投票で、最優秀賞と優秀賞が決まりましたが、どの作品も力作揃いで多数の投票があり、僅差で最優秀賞が決まった事から、各賞の選定にも熱が入りました。今後もこのような企画、様々な視点で奈良病院を感じて頂けたら幸いです。入賞者の皆さまおめでとうございます。(文責:杉本 統一郎)



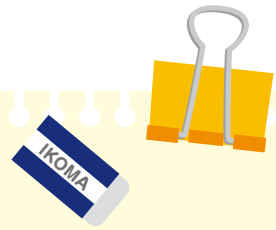
CONTENTS

- P1 フォトコンテスト
- P2 部署紹介「腫瘍内科」

- P3 いこまだより「通院治療センターがリニューアルしました」
- P4 最新医療紹介「RI(ラジオアイソトープ)内用療法」

- P5 Q&A「RI内用療法」
- P6 栄養だより「食品の栄養強調表示」
- P7 薬剤コラム「目薬の使い方」
- P8 フォトコンテスト・編集後記

腫瘍内科



平成29年4月1日より腫瘍内科診療部長を拝命した田村孝雄と申します。私は以前にも4年前まで近畿大学医学部奈良病院でがん診療に取り組んでおりましたが、近畿大学の命により、しばらく大阪狭山市にある近畿大学医学部附属病院に出向していました。このたび再び奈良病院に戻ってまいりました。奈良県のがん診療を良くすることに貢献していきたいと思っておりますので、これからもよろしくお願ひします。

さて腫瘍内科とはどのような診療をするところかと言いますと、その役割の大切なものの一つに癌治療のコーディネイトがあります。癌治療の方法には手術、放射線治療、化学療法があり、これらの方法をうまく組み合わせて治療することでがんの治療成績は格段に向上します。これを集学的治療と言いますが、これらの治療は腫瘍内科の他に外科、放射線科、消化器内科、呼吸器内科など多くの科と手分けして行われ、どの科で何を行うかをうまく調整しなければなりません。この調整がうまくいかないと治療が不効率なものになってしまいます。そのため専門的な知識と経験を持った腫瘍内科が必要となってきたわけです。

手術、放射線治療、化学療法の3つの治療法の内、ここでは当科が直接担当する、化学療法についてもう少しだけ詳しく述べます。化学療法は抗がん剤でがんを縮める治療です。がんを縮めることで患者さんを延命し、がんがどんどん縮んでがんが消えてしまえばお薬の力だけでがんが治ってしまうこともあります。抗がん剤には昔ながらの毒薬の一種である殺細胞性抗がん剤と、細胞のがんの原因の部分ピンポイントで治す分子標的治療薬があります。

殺細胞性抗がん剤は吐き気や脱毛などの副作用が強く抗がん剤の悪いイメージの原因になっている面もありますが、最近の薬の改良や副作用を防ぐお薬の開発で以前に比べるとずいぶん楽に治療が受けられるようになってきています。またこれらの殺細胞性抗がん剤によって治癒するがんも増えてきており現在もがん化学療法の主役のひとつであることに変わりはありません。

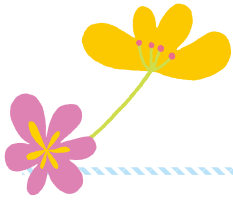
一方、分子標的治療薬はがんの原因となっている部分だけをピンポイントで治療しますので、自覚的な副作用の軽い場合が多く効果も劇的です。がんの原因についてもう少し具体的に述べると患者さんの細胞の中の遺伝子に傷がつき、それががんの原因になります。分子標的治療薬はこの傷ついた遺伝子の働きを正常に戻しますので、それぞれの患者さんの遺伝子の傷に応じた薬を選択することで劇的に効果を発揮します。そこで分子標的治療薬をうまく使うためには、それぞれの患者さんの遺伝子のどこに傷がついているかを正確に把握する必要があります。こういった診療を体系だてて行うことをprecision medicineと言いますが、これらの方法はまだ保険診療で行うことはできず近畿大学では最新の医療を提供しようと研究としてこれらの遺伝子の検査を施行し、より適切な治療薬を選ぶ試みを行っています。

このように近畿大学医学部奈良病院では腫瘍内科を窓口として世界の最新のがん治療につながっていますので、がん治療でお悩みの方は遠慮なくご相談ください。
(文責:田村 孝雄)





通院治療センターが リニューアルしました



がんの治療には、手術・化学療法(抗がん剤治療)・放射線療法があります。かつて化学療法は入院で治療をすることが主流でしたが、副作用を軽減するための支持療法(吐き気を抑える薬や白血球の数を維持する薬など)が発展したことにより、外来通院で行えるようになってきました。

当院の通院治療センターは、平成17年4月に開設されました。通院治療センターとは、自宅で生活を送りながら外来で化学療法を行うための場所であり、月曜日から金曜日の午前9時から午後5時まで、主治医の予約によって利用することができます。開設当時は7床という小規模の運用でしたが、利用する患者さんが増えたことにより、今年度4月から場所を移転し、治療スペースの拡大と増床を行いました。移転先は2階の15Bブロックで、外来フロアの奥まった場所にあります。窓から見える緑豊かな景色と、広く開放感のあるスペースにより、快適に過ごしていただけるようになりました。

現在、通院治療センターでは、がん化学療法看護認定看護師1名と化学療法に精通した看護師5名が勤務しています。治療を受ける患者さんの副作用の対応や説明などを行い、治療と社会生活の両立ができるよう支援するとともに、医師・がん看護専門看護師・がん薬物療法認定薬剤師といった多職種のスタッフと連携して、より専門的なケアが提供できるよう努めています。

引き続き、治療を受けられる患者さんが住み慣れた自宅での時間を過ごしなが、外来での治療を安心して継続できるよう取り組んでいきます。どうぞよろしくお願いいたします。

(文責:庄司 紀子)



通院治療センター

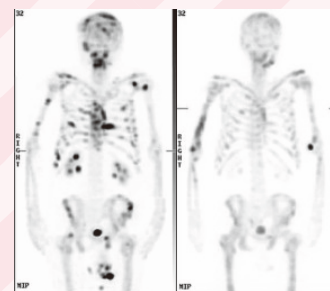
場所:2階15B 治療時間:午前9時から午後5時(平日)

教えて! 最新医療紹介!

RI (ラジオアイソトープ) 内用療法

～前立腺癌の骨転移の中から放射線を当てる～

2016年6月、ホルモン治療が効かなくなった去勢抵抗性前立腺癌の骨転移に対して塩化ラジウム(Ra-223)を用いるRI内用療法の有効性が認められ、当院でも治療を開始しました。



左:治療前 右:治療1年後
croke et al : BMJ case report 2012

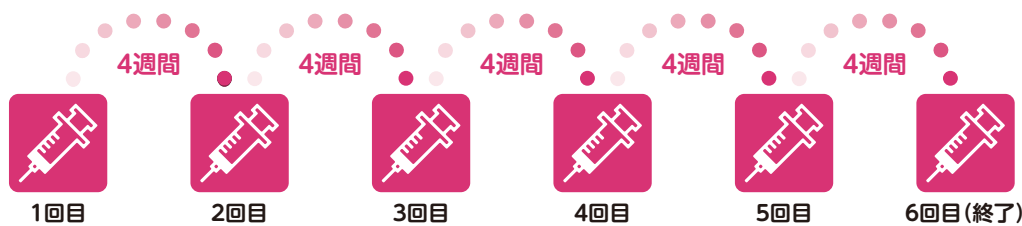
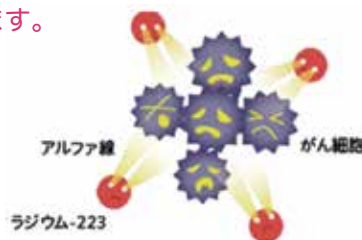
治療方法について

4週間に1度、計6回注射をします。注射液にはラジウム-223という物質が含まれ、がんの骨転移巣に多く集積します。

そこから放出されるアルファ線で骨に転移した癌細胞の増殖を抑えます。

①放射線物質のラジウム-223が、代謝が活発になっている骨の転移巣に集まります。

②ラジウム-223から放出されるアルファ線の力によって、骨に転移したがん細胞の増殖を抑えます。



注射は通常外来で行います

教えてください

RI内用療法にまつわる

お答えします



Q & A

今回は
RI内用療法について、
先生に回答して
いただきました。



Q ラジウム-223とは？

A ラジウム-223は放射性物質の一種で、アルファ線という放射線を放出します。また、カルシウムと同じように骨に集まる性質があります。

Q どんな病気に使えますか？

A ホルモン治療が効かなくなった、いわゆる去勢抵抗性前立腺癌の骨転移に対して使用できます。

Q 治療回数は？

A 4週間に1回の注射を副作用に注意しながら通常6回受けていただきます。基本的に通院で行います。



Q 副作用は？

注意が必要な副作用には次のようなものがあります。

A **骨髄抑制**

●貧血(19.3%)	●血小板減少(7.4%)	●好中球減少(3.9%)
●白血球減少(3.2%)	●リンパ球減少(2.0%)	●汎血球減少*(1.7%) など

()は発現頻度 ※白血球、赤血球、血小板のすべてが減少すること

骨髄抑制とは、白血球や血小板、赤血球などをつくっている骨髄の機能が低下してこれらの血球細胞が減少することです。注射の前には毎回血液検査での確認が必要です。

Q 放射線の周辺への影響は？

A ラジウム-223から放出されるアルファ線が届く範囲は0.1mm程度であり、正常細胞に影響を及ぼすことは比較的少ないとされています。体の外に放射線が出ることもほとんどありません。(血液や排泄物などからは放射線が放出される可能性があり、念のため注射後1週間程度は生活の制限があります)



Q 費用は？

A 全6回で約410万円の薬価(1回あたり684,930円)に加え、診察、検査などの諸費用がかかりますが、去勢抵抗性前立腺癌の骨転移に対しては医療保険が適用されます。(2017年5月現在)詳しくは当院放射線科までお問い合わせください。



栄養だより

なるほど納得!? 食品の栄養強調表示

みなさんはどんなことを考えながら、食品や飲料を選んでいますか？
食品や飲料のパッケージには栄養に関するさまざまな表示がありますね。
「カロリーゼロ」「糖類ゼロ」と表示された食品や飲料を見かけることがありますが、
実はゼロでないこともあります。これらの表示は、カロリーや糖類が少ないことを強調
するときに使用されます。
栄養強調表示の基準のルールは下記のように定められています。

栄養強調表示の基準のルール

	含まない旨の表示	低い旨の表示
具体的な表示例	「無・ゼロ・ノン」など	「低・控えめ・オフ」など
熱量	5kcal(5kcal)未満	40kcal(20kcal)以下
脂質	0.5g(0.5g)未満	3g(1.5g)以下
糖類	0.5g(0.5g)未満	5g(2.5g)以下
ナトリウム	5mg(5mg)未満	120mg(120mg)以下

含まない旨の表示
↓
「0」と表示できる

低い旨の表示
↓
少ないことが表示できる



例えば「ゼロカロリー」と表示された500mlペットボトルの飲料は、0kcalではなく、25kcal未満である可能性があるかもしれないということです。

※食品100g当たり、()内は、一般に飲用に供する液状の食品100ml当たりの場合

微糖コーヒーにはどれくらいの糖質が含まれているの？

微糖コーヒーには糖類があまり含まれていないイメージがありますね。
“低い旨の表示”である微糖コーヒー(一般的な缶コーヒー：190g)には4.75g以下の糖類が含まれている可能性があります。小さじ1と1/2の砂糖が含まれている可能性があるということです。
糖質を制限している方は飲みすぎには注意が必要です!



簡単レシピ
紹介

～トマトレモンスカッシュ～

6月になり暖かく過ごしやすくなりましたね。
これから暑い季節がやってきます。
しっかりと水分補給をして脱水症を予防しましょう!



これからの季節にピッタリ! 糖質控えめジュース

材料(1人分)

- ・トマトジュース(食塩無添加) … 100ml
- ・炭酸水(無糖) …………… 100ml
- ・レモン果汁 …………… 小さじ1と1/2
- ・おろし生しょうが …………… 2g

グラスにすべて
① の材料を入れてよく混ぜる

お好みで
② 氷を入れて
できあがり!

※エネルギー：16kcal
炭水化物：3.9g

(文責:仲倉 風花)

目に使う薬には目薬・眼軟膏があり、それぞれ使い方は目に入れるという単純操作ではあるのですが、正しく使われているか否かで治療効果に大きく差がでてきます。また、誤った点眼方法を続けると効果が現れないだけでなく、目薬が汚染されるという危険性もあります。そこで、今回は十分な目薬の正しい使い方および目薬を清潔に保つための注意点について説明します。

目薬の正しいさし方

①目薬を使う前に、最初に手(特に指と爪)を**キレイに洗います**。



③**まぶたを閉じて**目薬を全体にいきわたらせ、**流れ出て**いかないようにします。



②**目薬の先端を直接眼球やまつげ、まぶたにつけず**に、下瞼を軽く引いて、その中に目薬を確実にいれます。



④目からあふれた目薬は副作用の原因にもなるため、**清潔なガーゼやティッシュ**でふきとります。



点眼時の注意事項

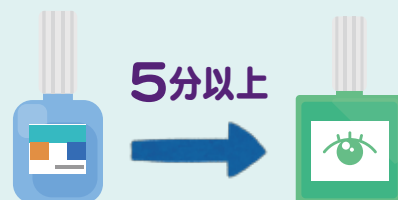
1. 容器の先をまぶた・まつ毛または目につけない
目薬をさす時、容器の先がまぶたやまつげなどにつけてしまうと、容器に涙や細菌、花粉、目やになどが付着し、目薬の汚染につながります。

2. 目薬をさした後、眼をパチパチしない
目薬をさしたあと、目をパチパチさせると目薬が目表面全体にいきわたるように思いがちですが、目をパチパチさせると目薬が涙と一緒に目頭の方に集まって、のどの方へ流れ出てしまい、薬の効果が発揮できなくなります。

3. 正しい用法・用量以上、目薬をささない
目の中に水分をとどめておける量は少なく、たくさん目薬をさしてもあふれ出たりのどの方へ流れ出ていくだけです。目薬に添付されている説明書の用法・用量もしくは医師の指示された滴数を守りましょう。

4. 二種類以上目薬をさしている場合5分以上の間隔をあける

二種類以上の目薬を点眼する場合、点眼間隔が短いと先に点眼した目薬が後にさした目薬によって洗い流されてしまい、十分な効果が得られないことがあります。
※薬の種類によっては目の表面でゲル状になり効果を持続するものもあり、(当院採用品であればチモプトールXE)ゲル膜でおおわれた状態になると後から目薬が入らなくなるため、ゲル化作用をもつ目薬を一番最後に点眼することが重要です。



目薬の保管方法

目薬を保管するときには、直射日光の当たらない、なるべく涼しい場所に保管してください。(成分が分解してしまうため)また、冷蔵庫での保管も構いませんが、目薬は凍ると変質するので、原則として凍結させることは厳禁です。



第3回

奈良病院フォトコンテスト入賞作品!



優秀賞・アイデア賞・企画賞・技術賞の皆様の作品です



優秀賞

暗峠を超えるゴジラ -危うし東山駅-
高橋 一肇

優秀賞

晩秋 通院途中道端にて
西田 榮三



アイデア賞

Kirari Kindai
神戸 秀明

企画賞

感謝(退院の日の景色)
吉川 勝美

技術賞

雨上がり
大熊 康央



編集後記

編集を担当しました、放射線科の大熊です。今回は表紙と裏表紙の2面でフォトコンテストの受賞作を掲載しました。今年は特にアイデアあふれる作品が多く、賞を決めるにあたって審査員の頭を非常に悩ませました。今回幸いにも拙作が技術賞をいただきましたが、これはスマホで通りがかりに撮ったもので、全くといっていいほど技術を要していません。ぜひみなさんも病院の行き帰り、ふと出会った風景などを写真に収め、次回のコンテストに応募してみてください。(担当:大熊 康央)